

「外国出身者のための七夕まつり～七夕飾りを作ろう～」を開催しました！

6月21日（日）交流ひろばにて、「外国出身者のための七夕まつり～七夕飾りを作ろう～」を開催し、16名の外国出身者とその家族が参加しました。

前半は講師の佐藤万里子先生から、日本の五節句、七夕まつりの由来、七夕飾りの意味を学びました。後半はみんなで七夕飾りを作ったり、短冊に願い事や感謝の言葉を書いて笹に飾りました。



みんなで作った七夕飾りとってもきれい！



国際唐文学院さんからマスクを寄付していただきました！



COVID-19（新型コロナウイルス感染症）感染対策のため、国際唐文学院さんからマスクを寄付していただきました。温かいご支援ありがとうございます。大切に使用させていただきます。国際唐文学院のみなさんは中国語や中国の文化を学ぶことを通して、国際交流を進める活動をしています。昨年の国際交流まつりでは中国語の歌を披露してくれました。



中国DAY～四川省ってどんなところ？～を開催しました！

8月23日(日)交流ひろばにて、中国四川省出身の阿部愛子さんを講師にお招きして「中国DAY～四川省ってどんなところ？～」を開催し、12名の方が参加しました。
四川省の地理や気候、世界遺産や有名なもの、四川省の言葉と北京語の違いなど、中国のなかでも四川省に的を絞って、深い中国のお話を聞くことができました。



講師の阿部愛子さんは中華人民共和国四川省の出身。朗らかな人柄で、この日も会場を明るく盛り上げてくれました。

四川省の地理や気候、歴史、中国の有名なものや世界遺産について、四川語と北京語の違いについて紹介。



左はこの日のおやつ「怪味胡豆」(味付け空豆)です。怪味とは四川省の味付けのひとつで「複雑な味」という意味、胡豆は四川語で空豆のことです。
右は四川省で採れた緑茶「明前 峨眉山雪芽」です。四川省の峨眉山は古くから名茶の産地として有名です。



豆板醬作りの様子。天日に当てて発酵させます。四川省では、近所の人が集まって一緒に1年分の豆板醬を作るそうです。



ご参加ありがとうございました！



日本語学習支援ボランティアあべにばな会の活動

あべにばな会では日本語学習支援の他に、研修会や学習者と支援者の交流を深めるイベントを行っています。

日本語サポーター登録会を開催しました

今年はCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）感染防止のため、毎年開催していた初心者講座を中止し、その代わりに少人数予約制での登録会を開催しました。

登録会は6月24日（水）、28日（日）の2日間に渡って行い、合わせて12名の方が参加し、そのうち8名の方がボランティア会員として登録しました。あべにばな会の会員は、学習者と共に互いの文化を学びあい、一緒に日本語を学ぶ「共同学習者」として日本語学習支援を行っています。



あべにばな会での日本語学習支援の様子

日本語文法講座【入門編】を開催しました

新しく入会したボランティアを対象とした「日本語文法講座【入門編】」を開催しました。ヤマガタヤボニカの横沢由実先生を講師にお迎えし、「Zoom（ズーム）」を使ってあべにばな会初のオンライン講座として行いました。ソーシャルディスタンスを保つために、同じ内容で9月2日（水）と6日（日）の2日間に分けて人数を制限して開催し、合わせて20名の会員が参加しました。



前半は酒田市在住外国人の背景と日本語教室事情から始まり、自分自身の言語学習体験を振り返って外国語としての「日本語」を考えたり、外国人にとってわかりやすい日本語とはなにかを考えたりしました。

後半は具体的な教え方について、日本語教室で最もよく使われているテキスト『みんなの日本語』を例にとって、学習時間の配分の仕方、学習時の日本語のコントロール、学習者がわからないときの対処法などを学びました。

最初は慣れないオンラインに戸惑っていた参加者も次第に慣れてきて、みなさん熱心にお話を聞き、質問をしていました。

あべにばな会では今後も感染防止に努めながら、交流会や研修会を開催していく予定です。



今年度の国際交流サロンのイベントについて

国際交流サロンでは、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）
感染防止のため、「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集集団」
「間近で会話や発声をする密接場面」の3つの「密」がないよう気
をつけながらイベントの開催・中止の判断をしています。

そのため今年度はたくさんの人が集まるイベントや、調理を伴う
イベントを中止しています。

また、各イベントは感染防止対策をしながら開催しています。
ご理解ご協力をよろしくお願いたします。

【今年度中止のイベント】

- ・国際交流まつり in中町
- ・世界の料理フェア
- ・料理教室
- ・日本語スピーチコンテストin庄内



日本語以外でも119番通報ができるようになりました！

酒田市で119番に電話したときに、消防本部の司令員と電話通訳センターの通訳者の3人で話しができるよ
うになりました。

【電話する方法】

1. 119番に電話をかけます。
2. 消防署に電話がつながります。
3. 外国語で話したい場合は、「外国語で話したい」と伝えてください。通訳者につながります。
通訳者につながるまで少し待ってください。つながったら状況を話してください。

【対応言語について】

- 365日24時間対応……英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語
- 365日午前10時から午後18時まで……タイ語、ベトナム語、タガログ語、フランス語、
ロシア語、ネパール語

酒田市国際交流サロン

サロンでは、ボランティアを随時募集しています。

- 国際交流事業の企画・実施 ●日本語学習支援 など

↓↓詳しくはサロンまで↓↓

〒998-0044

山形県酒田市中町3-4-5 (交流ひろば内) (月) ~ (金) 9:00~16:00

Tel: 0234 (26) 5615 FAX: 0234 (26) 5617 e-mail: kokusai@city.sakata.lg.jp

URL: <http://www.city.sakata.lg.jp/ou/shimin/machi/kokusai/sakata-kokusai.html>



国際交流サロンのフェイスブックページはこちら！

イベント情報や、普段のサロンの様子などをお伝えしていきます。

右のQRコードか、下のアドレスから入れますので、ぜひ「いいね」をお願いします。

★国際交流サロンフェイスブックページ → <http://www.facebook.com/sakata/IFEC/>

